*2021年7月改訂（第2版）
2014年4月改訂（第1版）

医療機器届出番号　13B2X00313000118

機械器具53　医療用消息子
一般医療機器　手術用消息子　JMDNコード：32870001

ステンレス製クリプトフック

【禁忌・禁止】
・使用目的以外の用途で使用しないこと。
（誤った使用方法は本品の折損を招く恐れがある。）
・本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改することは、故障、汚損等の原因となるので、絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】＊

１．形状（代表例）

２．原材料
ステンレス

３．動作原理＊
細い棒状の手術器具で、洞、瘻、その他の空洞又は創部を探査する。

【使用目的又は効果】＊
本品は金属製の細い棒状の手術器具である。洞、瘻、その他の空洞又は創部を探査するために用いる。プローブ先端は、特定の解剖学的用途（乳様突起の探索等）に合わせて設計されており、シャフトに対して直角に湾曲するものもある。本品は再使用可能である。

【使用方法等】＊
１.本品は再使用可能な機器であり、未滅菌品である。
２.本品を使用する前に必ず【保守・点検に係る事項】を参照して、洗浄・滅菌をすること。
３.ハンドルを操作しプローブ先端で洞、瘻その他の創部を探査する。
４.使用後は水洗いにて付着物を十分に落とし、洗浄、滅菌を行い、清潔な場所に保管し再使用に備える。

【使用上の注意】
重要な基本的注意
・本品の取り扱いに習熟した医師が使用すること。
・使用目的以外の目的で使用しないこと。また、使用時に必要以上の力（応力）を加えると、傷、曲がり、亀裂、破損等の原因となるので注意すること。
・使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄・消毒すること。

【保管方法及び有効期間等】
１．保管方法
・貯蔵・保管にあたっては、洗浄・消毒をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短に関わらず必ず乾燥させるこ
・高温多湿、直射日光及び水濡れを避け、風通しの良い清潔な場所に保管すること。
・傾斜、振動、衝撃（運搬時も含む）などの安定状態に注意すること。
・化学薬品の保管場所やガスが発生する場所には保管しないこと。
・滅菌済みのものを保管する際には、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管するとともに、施設で設定した有効保管期間に従って管理すること。

２．耐用期間
保管環境、使用頻度によって使用期限は異なるため使用者の判断による。

【保守・点検に係る事項】
１．洗浄方法
・使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、職業感染防止のために消毒をすること。
・汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用すること。
・洗剤の残留がないよう十分なすすぎをすること。仕上げすすぎには、浄化水（濾過、蒸留、脱イオン化等）を用いること。
・洗浄後は、腐食防止の為に、直ちに乾燥させること。
・使用前に、汚れ、傷、曲がり等に異常がないか点検すること。

２．滅菌方法
・滅菌前に汚れ、傷など以上がないかを点検する。
・点検後、高圧蒸気滅菌またはガス滅菌を行う。
滅菌のためのセット・包装にあたっては、確実に滅菌できるように配慮すること。
・高圧蒸気滅菌の滅菌条件は、各施設で定められた基準に従って行うこと。なお製造元が推奨する滅菌条件の一例は以下の通りである。
〈推奨滅菌条件〉
121℃　20分間
126℃　15分間
134℃　 5分間

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】
製造販売業者
株式会社荒川製作所
〒120-0013
東京都足立区弘道1丁目3番26号
TEL 03-5888-6855
FAX 03-5888-6880

製造業者
株式会社荒川製作所